（1）　日刊（除月曜）　昭和21年6月1日（第3種郵便物認可）　昭和24年2月23日 運輸省特別扱承認第238號　いわき民報　夕刊　昭和25年5月7日（日曜日）　第1216號

いわき民報

發行所
平市田町48 電381 176 1222
いわき民報社
編集兼印刷發行人 田原登

牛豚肉
トンカツ
コロツケ
藤越
平市銀座 電265

七日勿來の關千五百年祭

講演に劇に舞踊に

盛大に記念式典

三會場に往昔をしのぶ

勿來町の勿來の關千五百年祭と町制施行二十五周年記念祭は役場主催で盛大に擧行するが先ず五日から七日までは商店々頭裝飾コンクールを行い優良者に賞金を贈るまた六日は中學生以下の各部落對抗少年野球大會を第一小學校と中學校々庭で開きスポーツ協會カップの爭奪戰を行つた、七日は會場を三つに分け町を擧げて記念式典を擧げ關で有名な勿來往昔をしのぶ式典當日の七日のプランは

第一會場（第一小學校）は午前九時半から開き同町の官公衙學校團体等の代表者が參集、記念式をあげ十一名の同町自治功勞者を表彰磐城女子高校教官鈴木光四郎氏の講演を聞く、第二會場（勿來の關跡）は午前十時より演藝會をひらき、歌劇、舞踊を始め勿來町第二青年團による野外舞台「史劇勿來の關」を上演する、この史劇は全二景から成り櫛田團長以下十九名の團員による熱演で若葉青葉に包まれた關跡に源義家をしのんで千五百年の歴史を紹介しようと云うもの、第三會場（トキワ劇場）は正午と午後七時からの晝夜二回賑やかな演藝の幕をあける、先ず町長小松賞氏の挨拶に始まり舞踊勿來小唄（第一小學校兒童）仕舞（勿來好謠會）歌と踊と劇（磐農高校、同町中學校、同町内小學校生徒）踊大漁節（九面青年團）日炭小唄（大日本炭鑛樂團）のほか新作「勿來の關唄」『關の娘』『勿來踊』の發表もある

また第三會場では晝の部は名士隱藝コンクール、夜の部にはのど自慢大會を開き入選者に賞金を贈る、また青年團員による史劇勿來の關の上演も第三會場にあるが特にＮＨＫでは全國にこの錄音放送を行う

自治功勞者を表彰

七日の記念式典の當日自治功勞者として表彰を受けるもの次の通り

馬目武助（收入役）青天目大次郎（書記）櫛田昌男（同）加茂勳（同）鈴木あきら（役場便丁）皆川勝一（第一小學校）中野ユキ（同）赤津浦子（中學校）大平睦四郎（町會議員）青天目信治郎（同）北郷勝太郎（傳染病豫防委員）

人口一万七千二百

躍進する勿來町

町政施行二十五周年を迎えた勿來町は現在人口一万七千百九十八人で戸數八千四百九十五戸、現在の小松賞氏は五代目町長である、二十五年前の同町は半農半鑛の町で人口は七千八百十四人、戸數千六百九十二戸で『躍進勿來町』の發展ぶりがうかがわれる初代町長は大平睦四氏であつた

同町の勿來の關は余りにも有名であり同町でもこれを機會に縣立公園として宣傳しようと縣に陳情中だつたがいよ〳〵今月中に縣係官が來町し測量その他計畫等について調査することになっている

新作民謡三篇

記念式典當日發表

勿來の關千五百年祭に因んで今度の記念式典の當日發表することになつた新作『勿來の關唄』等三篇は何れも同町窪田金子彥太郎氏作詞、勿來中學校教官根本邦雄氏作曲のものである歌詞は次の通り

【勿來の關唄】

一、霞むみちのく勿來の關は
今も昔の今も昔の
アヽ花吹雪

二、くるなくるなと誰がいいそめし
勿來忘れぬ勿來忘れぬ
アヽ雁燕（以下略）

【關の娘】

一、奥洲三の關勿來の關は
娘器量より戀の關

二、關の櫻が色づく頃は
娘十八　戀を知る
（以下略）

【勿來踊】

一、勿來驛から積出す幸は
勿來炭坑の黑ダイヤ

二、四澤なつかし粟島神社
晴れて添う日を願かけに
（以下略）

◆◆◆◆◆◆◆

有名な源義家の歌

作歌年號まち〳〵

興味深い史跡研究

◆◆◆◆◆◆◆

◇勿來の跡の開關千五百年祭を迎えて、地元の勿來町では例年四月十九日關の記念日を祝し有志からなる研究會が古文書文獻等の資料を纒めて、古くから研究の的になつている跡の位置〃なこそ〃の名稱有名な〃吹く風を…〃の歌は何時ころ詠じられたか等に就いて專究しているが、勿來出身で斯界のツウである湯本高等校教諭佐藤一氏はこの程〃勿來關の展望〃という古文獻から取纒めた小册子を發行した、今この中から二、三拔萃してみると

◇關は現在の山中にあつたとする説、下平の海岸にあつたとする説茨城縣關本町の關山地内にあつたとする説等兩縣堺を中心に五ヵ所の存在説がある◇〃なこそ〃は莫越、勿越、波越、古今曾、勿來等十説ある◇源義家は〃吹く風を〃の歌を後三年の後の終熄した歸途中に詠じた、いや憲治元年、憲治二年、前九年の後だ等まちまち

◇なお〃吹く風を勿來の關と思へども道もせに散る山櫻かな〃という歌の解釋に就いて〃道もせ〃のせは〃背〃とか〃狹〃との二つに解かれているがこれは昔の場合には乘馬の背の樣にうず高く落ちる櫻と解き狹の場合には通る道も狹い程に散るという樣に解釋されるが當の義家は如何なる心境で詠じたものやら…參考まで

衣類卅一點

好間で盜まる

好間村大字小谷作字廣畑四一農業中村慶次（四三）さん方では四日夜から翌朝迄の間賊に見舞われ衣類三一點（三万一千五百円）相當を盜まれた

天氣予報

六日

【今晩】北東の風曇勝ち

【明日】北東の風、朝のうち小雨があるが大体曇勝ちハツキリしない天氣　二、三日同樣、海上沖合は北東の風によりウネリが高いが沿岸は大した事ない

參院選擧戰展開

木村守江氏は八日屆出

參院議員の選擧戰は四日の告示に依つて火蓋が切られ、地方區は社會黨田中利勝氏を始め、共產黨服部實氏、自由黨橋本萬右衛門氏等既に屆出でを了し、共產黨は早くも言論戰を展開した、全國區の本縣關係者は自由黨の伊藤巖、原孝吉、渡邊信任三氏を筆頭に、社會黨榊原巖、無所屬三浦辰雄氏等既に五名を數え、尙共產黨、國民々主黨、無所屬で相當の數が出馬するらしく全國區は混戰を免れぬ狀況にある

確定している地方區自由黨公認木村守江氏は、教育委員長辭任の關係が、八日の同委員會で承認され次第同日中に立候補し、戰鬪を開始する筈で、地方區は一應出揃うことになろう、木村氏に對する共產黨の告發は平檢察廳にて調査を進めているが、元福島連隊區司令部附中野忠太中佐の證言に依つて不實記載の無いことが明かにされたらしく、今明日中に不起訴に決定するものと見られている

參院候補者の略歷

地方區

田中利勝（五三）社會黨公認、農業郡山氏麓山一九五、小學校卒、社會大衆黨中央執行委員並に同黨縣連會長、全農縣連合會長、前參院議員

服部實（五六）共產黨公認、農業、安達郡上川崎村、東大農法學部卒、元宇都宮高校、浦和高校教授、前福島縣農地委員、共產黨縣委員

橋本万右衛門（五七）自由黨公認、會社重役郡山市大町一〇六、安積中學中退後自宅勉學、歐米に遊學、日赤本社評議員、國學院大學理事、貴族院議員當選一回、前參院議員

全國區

三浦辰雄（四九）無所屬新　耶麻郡岩月村出身、現住所東京都杉並區上荻窪二ノ一〇七、東大林學部卒、農林省山林局林產課長、林野局國有林野部長、林野廳長官を立候補のため退官

伊藤巖（五一）縣畜產協組長　自由黨公認新、安達郡本宮町仲町二、早大專門部卒、前本宮町長前全國町村長會長、前縣會議員

渡邊信任（六四）農業、自由黨公認　福島市仲間町五一、安積中學中退、元丸守村長、縣會議員四期、安積疏水常設委員、全國水利組合配電公營全國期成同盟副會長

原孝吉（六五）醸製造販賣業　自由黨公認新、郡山市原田町四四、小學卒、郡山市議五期、元郡山商工會議所會頭、縣會議員三期、衆議院議員一期、元東北代議士會長、全國機商工會々長、鐵道室內工業會々長

榊原巖（五〇）大學教授社會黨公認新、福島市森合西森山一〇東京商大卒、福島高商教授歐米留學、現青山學院大學教授、福島縣生活協同組合連合會長、全國本社會主義キリスト教者前線同盟委員

田倉八郎（五二）團体役員、國民々主黨公認新　東京都杉並區清水町、東大卒、遞信局長、電氣廳部長、簡易保險局長、滿洲國交通部次長、現公益事業學會副理事長、スイスの國際勞働會議海運會議に政府代表顧問として出席したことがある

磐中第三十一回同窓會お知らせ

昭和二十五年度同窓會を左記日時で開催いたしますから萬障お繰合せの上御出席下さい

尙住所不明の爲通知洩れが多數あると思いますので該當な方には御連絡お誘いの上御出で下さい

一、日時　五月十日（水）午後五時
一、場所　不二ストア階上（平市驛前、世界館入口）
一、會費　三百円

發起人　飯島正秋　小野弘　高野吉男　矢吹大一郎

連絡先＝平市田町五五こども新聞社出版部（電八四五）　高野吉男

スイートミシン
SWEET
平市新川町23
渡邊ミシン商會

祝

勿來の関千五百年祭

5・6日…少年野球大會
5.6.7日…商店々頭裝飾コンクール

7日…記念式典
第1會場（勿來一小）自治功勞者表彰式
第2會場（勿來關跡）演藝大會
第3會場（トキワ劇場）同上

祝勿來町制

廿五周年記念

勿來町公安委員會
委員長　安島久
荒田禎二
北郷廣作

勿來町警察署
署長　七字甲子藏

勿來町消防團
團長　關根忍
副團長　小野六郎
同　中野秀雄

勿來町役場
町長　小松賞
助役　平山篤
收入役　馬目武助

勿來町議會
議長　青天目信治郎
副議長　渡邊禮五郎

勿來町民生委員
委員長　荒川彥市

勿來町農業調整委員會
委員長　小松賞

勿來町農地委員會
會長　青天目信治郎

勿來町農業協同組合
組合長理事　青田目信治郎
電三六・三七番

勿來町青年團　團長　櫛田昌男
勿來町關田青年會　會長　櫛田伊子吉

勿來第一小學校　校長　石井完衛　PTA會長　安島久
勿來第二小學校　校長　瀨谷洋一　PTA會長　小野三德
勿來第三小學校　校長　髙木要治　PTA會長　長谷川秀四郎
勿來中學校　校長　小松正明　PTA會長　横山太一

遭難船救助さる

救助に行かぬ巡視船に非難

江名町坂本長太郎氏所有底曳船第三稻荷丸（三三トン）ー船長鈴木龜吉氏（五〇）ほか十二名乘組ーは鹽釜から歸港の途中四日午後八時十分ごろ豐間町鹽屋崎灯台約十マイルの沖合で機關部に浸水、折柄の激浪にあおられて水船となつたが江名町水難救護會から出動したカツオ船白鳳丸（九七トン）以下十五隻により五日午前八時ごろ双葉郡富岡町沖合で沈沒しかけた同船から全員救助、船体も水船のまま母港に曳航出來て救護陣に凱歌があがつた、なお今度の遭難救助に當つて小名濱海上保安署の巡視船「うづら」が現場に行かなかつたことについて業界側から非難の聲が高く問題となつている

責任感無い

坂本會長語る

右について江名水難救護會長坂本義信氏は次の如く語る

僅か三十トンの漁船ですら救助に向つたのに百二十トンもある巡視船が行けない筈がない、巡視船としての任務を果していないと云われても仕方があるまい、あの場合海上保安署としては例え『うづら』が途中で沈沒しても救助に出るべきでないか、それ位の責任感と勇氣があつて欲しい、ましてや『うづら』に乘込ませて協力するため江名から老練な船乘を派遣したのに少々ダラシがなさ過ぎる

理由はあるが遺憾だつた

遠山署長談

小名濱海上保安署の遠山署長は次の如く語つた

全力を盡したが現場に行かなかつたのは遺憾だつた、實は三日前に船長が代つたばかりでありこれに加えて『うづら』の性能も戰時中の粗製で對波性などは全く惡い、また江名と小名濱沖合のうねりも異つていた、今度の場合は性能と條件がマッチしなかつたことが原因だつた、船長としてはまだ一日しか本船に乘つておらない上に船の保全と云う事も考えなければならなかつたろう、近く當署も保安部に昇格するのでこれと同時に今までのように老朽巡視船でなく『みやけ』のような優秀船の配屬を運動し水難救護に万全を期したいと考えている

救護會に感謝

坂本船主談

船主坂本長太郎氏は語る

沈沒寸前にあつたところを救助して戴き救護會の盡力に感謝する、實は深夜の作業だつただけに『うづら』の探照燈が欲しかつた、他船にはその設備がないので今後の巡視船の活躍を期待してやまない、全面的に協力して呉れた鹽屋崎灯台の人々にも感謝致します

賃下げ整理に反對

大日本勞組鬪爭方針決る

勿來町大日本勿來炭鑛勞組では先月會社側から從業員百名の整理と賃金の一割値下げをつきつけられた問題に對し一日臨時大會を開き、反對の斗爭方針を決定、五日午後會社側と初の團体交渉を行つた

同勞組では勞働協約の修正經營協議會における出炭、日常業務の未決事項が殘つており、この問題を處理して後、出炭、送炭、販賣につき職員の手を通じ活潑な調査を進め、經營審議員を設け、經營の分析を行い組合の斗爭資料とする、今後の斗爭体制を強化する爲、罷業金庫を設置し坑內一百円、坑外百五十円を永續的に毎月積立て、目標を五百万円におきスト中の經濟力を蓄積しておく

矢六池落成

日水で竣工式

小名濱町日本水素が千二百万円を投じて泉村大字本谷字鹿野地內に昨年七月以來工事中だつた矢六池の落成式は五日午前十時半より小雨そぼ降る綠の現地で擧行した、この貯水池は鮫川堰が破損して斷水した場合同工場が工業用水を確保するために建設したもので約一週間はこの貯水で間に合う

貯水量四万二千トン、貯水面積一万平方米、最高水深十米、所要勞務者延二万八千七百三十一人となつている

解散無效と對立

十二日 川部村會開催

川部村では去る二十九日關部村長が村會を解散したが一方村會側では村長不信任案を上程してから十日後に解散を行つたのだからこれは無效であると兩者が對立し問題となつていたが石城地方事務所でこれが仲裁の勞をとり關部村長と坂本議長と五日同村で協議した結果、兩者とも一應白紙に還することになり坂本議長は十二日村會を開きこの席上で『白紙に還すべきかどうか』を諮り村會側の態度を決定することに決つた

アパート子供祭

鎌田の市營アパート中寮では五日の子供の日を祝うため子供達の繪を陳列し寮內の女子高等學生三人の指導で可愛い子供が三十名ばかり勢ぞろいして童謠舞踊劇などに打ち興じ兩親の拍手をあび御褒美の菓子や果實に朗かなひと時を過した

日本刀强盜

二人組直ちに逮捕

內郷町署では五日夜の零時五〇分ころ內郷町宮字鬼ヶ澤一〇〇駄菓子商酒井セツ（三二）さん方に日本刀を所持して押入つた二人組强盜容疑者箕輪村高野字川平四ノ二無職高荻宅雄（一六）同村字板橋八一無職高荻幸一（一七）＝いずれも假名＝の兩名を五日午後四時ころ自宅でそれぞれスピード檢擧高荻幸一宅から刄渡り一尺二寸の日本刀を押收した

兩名は電燈を日本刀でぶち壞し日本刀をどてッ腹につきつけ賣上代金千百四十円全部と駄菓子二十コを强奪逃走したが女丈夫なセツさんは恐れる娘二人をかばい乍ら犯人を追跡、高野部落のものと見屆けた爲容疑者は何れもすぐ逮捕されたもので村の不良である

一部時間變更

平驛六、七日

明七日からサンマータイム（夏時間）が實施されるに伴いダイヤの切換えがあるが平驛に於いては六、七の兩日だけに限り零時を境として時間のうつりがあるため發着時間を次の通り一部變更することになつた

常磐線上り

行先	着時刻	發時刻
仙台勿來行	二〇、四三分	二〇、五五分
青森上野行	二、二〇分	二、三〇分

常磐線下り

行先	着時刻	發時刻
上野青森行（急行）	二〇、一七分	二〇、二七分

“白い羽根”街頭募集

八日から學生が行う

平市では四日午前九時から市廳舍委員會室に中學、高等學校長會を開き赤十字募金街頭奉仕について打合せた結果、八日から實施することになり中高校一日二十五名が常銀前マルトモ書店角、驛前、一丁目角、才槌小路角の五ヵ所で午後一時から四時まで實施する、今度の目標額は二十一万九千八百円、各校の日程は左の通り

八日磐女、九日平商、十日平工、十一日一中、十二日二中、十三日磐高、十七日三中

四小校郡山視察

平第四小學校母親學校では十一日郡山視察のため出發、日東紡、專賣局、放送局を見學する

農地の交換分合

四方部で協議會

石城地方事務所ではいよいよ實施される農地等の交換分合に對處して左記日程で方部別に協議會を開くが今年度實施豫定は四倉、賑島、夏井等十ヵ町村で約三百五十町歩、協議會日程は左の通り

九日平方部、十日江名方部、十一日植田方部、十四日四倉方部

壽百貨店に賊

背廣など盜難

◇五日朝三時半ごろ平市壽デパート洋品部（鈴木勘氏）では東脇のガラス戸を壞されダブル背廣外洋服地六反時價三万五千円相當ぬすまれたが、犯人らしき二人組が下り常磐線四時の列車に入場券を買つて乘車逃走したらしい

◇五日夜平市大工町常磐交通第一營業所では自動車のライト四コ（二台分）をぬすまれた

映畫案內

七―十日（四日間）

平文化 魔の山

作曲家リチヤードは詩人ブルースの民謠作曲で大成功、リチヤードは出征アルプス山中に墜落アリーダに救われ愛情が生れ行く、アリーダには許婚のジノがある、リチヤードは傳說『魔の山』をきいて作曲欲が湧く、終戰歸國したリチヤードはオペラの作曲にかゝる、オペラは成功だがアンの乘つた飛行機が遭難する、救助に行つたリチヤードとアンはかたく抱合う、英レナウン映畫

八日より

世界館 淺草の肌

美銀座演出家香取（二本柳）は新入座のクルミ（京）を主役にして裸ショウを上演大入り、クルミは香取を誘惑するが彼には圭子（藤間）という戀人がある、彼女は香取とクルミの關係と妹の嫉妬問題でなやみ、妹の相手の男やぶさの北條（植村）がユスリにくる、彼はクルミに手を出し香取に壓倒され逃げるが脫獄囚である事を發見され非常警戒網がはられる、香取をねらうはやぶさとからみ合つたクルミははずみで彼を射殺ける、監督木村惠吾官能篇

各種
運動具
澤山揃いました
☆革製品
安價になりました
平市田町（三十米道路）
大塚へ
電話七七番

修理迅速
ユニバーサル
センター
ミシン
大庭ミシン
平市一丁目 電五六〇

お家庭を樂しくする
ラジオ 各種
＝お買求はお早く＝
修理迅速
三井デパート
平市三丁目（電２８４）

夏物荷開き!!
化粧品部
袋物部
洋品部
御茶部
菓子部
食料品部
食肉部
靴部
履物部
洋服既製品部
吳服生地部
古着部
電機ラジオ部
樂器部
理科敎材部
壽百貨店
平驛前

大勉强
新鮮鷄肉、鷄卵
又例年の通り
◇うなぎ 一串十五円より の割賣を初めました
うなぎ、どじょう
平市白銀町通
長谷川鳥肉店

◎電話新設しました
木炭、薪の御用命は
七二三（ナジミ）番へ
平市四丁目
丸一木炭店

口上
毎度御愛顧に預り有難度う存じます
就ては外食券食堂を御利用の節は何卒
外食券を御持參の程御願い申上ます
平飲食店組合
一般外食券食堂部
麵類外食券食堂部
壽司部

安くて美味しい中華料理と
江戸前壽司
初夏の味覺生ビール
生ビールの出張販賣もいたします
電話新設 出前の御用は【三五八番】へ！
◇スペシャル室、御座敷完成いたしました
平驛前
平華

7＝10日
魔の山
英レナウン映畫
白銀の山々を背景に女性心理を鋭く描く野心作！
愛と音樂との織りなす一大ロマンス篇！
マイケル・デニスン
ダルシイ・グレイ
ヴアレンテイナ・コルテーゼ
テイト・ゴツビ
平文化

8日より
淺草の肌
京マチ子 二本柳寛
大映超大作官能篇
生命捨てよか裸になろか？
官能と絶望の踊り子が暴れる捨身の仁義
世界館

なつかしい
風味 やぶそば
江戸前
立喰 寿し
ちらしすし
出前迅速
新扇屋
平市中央通り 電886

貸事務所
事務所 電話 金庫 日本間付
（御相談ニ依ツテハ車庫モ貸シ致シマス）
―幹線道路ニ面シタル場所―
（姓名在社）

藤越の特選會
4月29日より
5月21日まで
（其の二）
各賣場競演・優良品一品大特價・掘出物續出

ギヤバジン	７２０円ヲ６４０円
（背廣１着分	４３００円ヲ３８４０円
ソ毛茶縞	４９０円〃４３０円
（背廣１着分	２９４０円ヲ２５８０円
濃鼠ウール	４５０円〃４００円
（背廣１着分	２７００円〃２４００円
白鼠ウール	６８０円〃６００円
（スーツ１着分	３４００円３０００円
純綿ランニング	６７円〃６０円
放出半袖シヤツ	８８円〃８０円
放出ポロシヤツ	１３０円〃１１８円
ケヤキタンス	４５００円ヲ３９００円
新型鏡台	１４５０円〃１１００円
姫鏡台	４００円〃３００円
兩面マナ板	１００円〃８０円
サワラおはち	２９５円〃２４０円
中間周波トランス	４９０円〃４５０円
探見燈	１００円〃８０円
電氣アイロン	３５０円〃３１５円
罐詰瓶詰よりどり	３コ １００円
明治キヤラメル	２５円〃２０円
コロツケ	１０円〃８円